



カトリック札幌司教区

# 札幌カリタス通信

August 2007 No. 9



－雪の聖母園 就労支援センター・オプスの納豆作りの様子－

## ＝障害者自立支援法を考えてみよう＝

障害者自立支援法とは、表向きには身体障がい・知的障がい・精神障がいをもつ人に対する福祉サービスを一元化し、障がい者支援を施設での保護中心から、地域生活や就労中心に転換するというものである。2003年度から身体・知的障がい者に導入されていた「支援費」制度などは、障がい者は所得に応じて費用を負担する仕組みで、ホームヘルプサービスの場合、9割以上の障がい者は負担なしですんでいた。しかし、予想を超える利用で巨額の予算不足に陥ったことなどから、基本的にサービス量（益）に応じて本人が1割負担する仕組みを導入したという面が重要な点である。つまり、障害者自立支援法は、障がい者福祉予算の抑制から端を発しているといえる。また、「応益」なる考え方それ自身が福祉を考える場合適切と言えるだろうか。益とは「利益を得る」ということである。障がいを持っている人が介助を受けるということが、何か健常者に比べ利益を得ていることになるのだろうか？「利益を得ているのだから負担も当然」なる主張は、入り口の段階ですでに間違っているといえないだろうか…。

## ・・・・・・・・ 目 次 ・・・・・・・・

報 告	札幌カリタス運営委員会報告 .....	①－②
	交付団体への援助内容 .....	③
	カリタス家庭支援センターの一年 .....	④－⑤
行 事	社会福祉セミナー開催予告 .....	⑥
お知らせ	献金者名簿・活動内容 .....	⑦

# 札幌カリタス運営委員会報告

## ＝今こそキリストの愛を証しして、その愛を告げ知らせよう＝

カトリック施設の大きな目的のひとつに、“キリストの愛”を証し、“その愛”を告げ知らせることがあるでしょう。そして、私たちはこの目的を實踐していくために、社会の中で様々な内容の施設を運営し、活動しているのではないのでしょうか。

しかし、昨今、司祭や修道者の高齢化、召命者の減少に伴い、施設運営は大きな転換を迫られています。聖職者のみならず信徒の職員ですらいなくなるという施設が出始めています。自分たちはどうやってキリストの愛を証し、告げ知らせていったら良いのかわからないという話も聞こえてきます。

そこで、ちょっと目線を変えて考えてみることにしましょう。「聖職者のみならず信徒の職員ですらない」ということは、「未信者の職員が多くなってきている」ということ。すなわち「宣教の機会が増えた」ということです。この宣教の機会を、司祭・修道者・信徒が協力して、キリストの愛を「生かして」いかなければならないと考えますがいかがでしょうか。

札幌カリタスは、この一年間、社会福祉活動団体への援助金の交付、シンポジウムの開催、講演会の後援等、社会福祉活動を担われている方々の一助となるように努めてまいりました。

共に神様の御心を信じて、今こそキリストの愛を証しして、その愛を告げ知らせていきましょう。

### 1. 札幌カリタス 一般会計 2006年度決算 (2006年4月1日～2007年3月31日)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
寄付収入	2,200,000	1,942,275	諸団体援助費支出	2,114,800	2,108,815
利息	1,000	924	広報費支出	170,000	100,905
積立取崩金収入	0	0	行事費	160,000	86,002
			旅費交通費	10,000	0
			事務経費支出	50,000	78,090
			援助積立繰入支出	0	843
			前年度預り金支出	20,880	20,880
			予備費	200,000	0
計	2,201,000	1,943,199	計	2,725,600	2,395,535
前年度繰越金	3,027,515	3,027,515	次年度繰越金	2,502,915	2,575,179
合計	5,228,515	4,970,714	合計	5,228,515	4,970,714

## 2. 札幌カリタス2007年度事業計画

- 5月 2007年度援助金の交付
- 6月 運営委員会
- 7月 札幌カリタス献金のお願い（文書、チラシ、ポスター）
- 8月 カリタス通信（No.9）の発行  
札幌カリタスの日（28日）
- 11月 社会福祉シンポジウム／カリタスジャパン共催  
「家庭と暴力」（仮題） 講師：遠藤 優子 先生（4日）  
「現代社会と暴力：心の傷つき」（仮題） 講師：中島 幸子 先生（5日）
- 12月 2008年度援助金申請書発送、申込み受付開始（1日）
- 1月 2008年度援助金申請締め切り（31日）
- 2月 運営委員会、援助審査会

## 3. 札幌カリタス 一般会計 2007年度予算（2007年4月1日～2008年3月31日）

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	2007年	2006年	科 目	2007年	2006年
寄 付 収 入	2,200,000	2,200,000	諸団体援助費支出	1,737,929	2,114,800
利 息	1,000	1,000	広 報 費 支 出	170,000	170,000
積立取崩金収入	0	0	行 事 費	160,000	160,000
			旅 費 交 通 費	10,000	10,000
			事 務 経 費 支 出	70,000	50,000
			援助積立繰入支出	0	0
			前年度預り金支出	0	20,880
			予 備 費	200,000	200,000
計	2,201,000	2,201,000	計	2,347,929	2,725,600
前年度繰越金	2,575,179	3,027,515	次年度繰越金	2,428,250	2,502,915
合 計	4,776,179	5,228,515	合 計	4,776,179	5,228,515

※ 札幌カリタスの支出は、札幌教区内の社会福祉活動を行っている団体を支援する援助金が必要な割合（2006年度の比率は支出全体の88%）を占めております。毎年、新年度予算は、前年度の皆様からの寄付金収入をもとに計上しております。今後とも諸団体の活動を支援していきたいと願っております。皆様のご支援を宜しくお願い致します。

#### 4. 2007年度援助交付決定額

2007年度の審査結果は次の通りです。

地域共同作業所ニムビン	300,000円	NPO寧楽共働学舎	250,000円
NPO法人札幌マック	147,960円	NPO北海道ダルク	300,000円
NPO法人札幌マック女性共同作業所	170,200円	虹の会	121,769円
札幌 JOC (カトリック青年労働者連盟)	100,000円	NPOぶどうの木	296,700円
カトリック労働者連盟(CWA) 札幌地区	48,000円		

申請総額 1,797,929円

援助総額 1,734,629円

#### 2007年度の援助金交付団体への援助内容

- ① 地域共同作業所ニムビン…通所者への精神面・生活面での自立支援を行っています。その利用者送迎と廃品回収のための車両購入への援助を行いました。
- ② NPO札幌マック…作業所の暖房ファンヒーター、カーペット購入費用への援助を行いました。
- ③ NPO札幌マック女性共同作業所…作業所のオープンレンジ、掃除機、カーペット購入への援助を行いました。
- ④ 札幌 JOC (カトリック青年労働者連盟) …施設の利用団体が増え、そのための事務所の書庫、引き出し購入への援助を行いました。
- ⑤ カトリック労働者連盟 (CWA) 札幌地区…事務パソコン用プリンター購入への援助を行いました。
- ⑥ NPO寧楽共働学舎…入所者が自給自足のため行う農耕作業のための小型トラクター購入への援助を行いました。
- ⑦ NPO北海道ダルク…薬物依存症の回復プログラム普及のためフォーラム開催費用への援助を行いました。
- ⑧ 虹の会…点字プリンター修理費用への援助を行いました。
- ⑨ NPOぶどうの木…発達障がいをもつ子どもたちへ一貫した発達支援を行うために、新たに開設された施設です。開設にあたり発達支援をおこなうための知育玩具購入への援助を行いました。

各施設とも、それぞれに有意義な目的を掲げて活動をなさっています。札幌カリタスは、キリスト教精神に則り、札幌教区内の社会福祉活動を今後も支援していきたいと考えます。

# カリタス家庭支援センターの一年

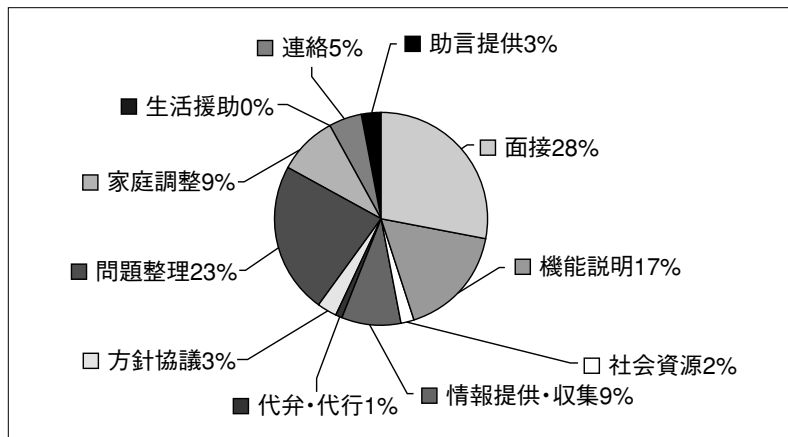
カリタス家庭支援センターは、神様の御心のままに、キリスト教の価値観に基づいて、生活問題に総合的に対応する相談・支援を行い、社会の中で苦しむ人々の叫びに耳を傾け、ともに支え合ってきました。2006年4月から2007年3月までの一年間の現状をご報告させていただきます。

## 1. 相談・支援状況

相 談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相 談 者	新規相談	16	31	42	32	55	47	44	67	44	62	52	56	548
	継続相談	15	29	70	34	27	20	14	26	9	20	19	18	301
	相談件数	31	60	112	66	82	67	58	93	53	82	71	74	849
相 談 方 法	来 所	13	18	40	23	23	26	20	32	11	20	22	20	268
	電 話	16	41	61	38	56	36	34	56	39	60	40	50	527
	訪 問	2	1	11	5	3	5	4	5	3	2	9	4	54
	計	31	60	112	66	82	67	58	93	53	82	71	74	849
終 結	14	27	36	25	59	51	40	60	43	55	48	50	508	
次 月 繰 越	17	33	76	41	23	16	18	33	10	27	23	24	341	
相談者(カトリック)	16	31	58	33	44	26	13	19	12	13	19	21	305	
相談者(一般)	15	29	54	33	38	41	45	74	41	69	52	53	544	

※男女の比率は、相談総数では男性30%：女性70%であり、新規相談者数では、男性21%：女性79%でした。また、実名での相談が94%で、匿名が6%となっております。

## 2. 援助内容



※ 面接 = 普通の面接

※ 機能説明 = 援助体制、相談機能の説明

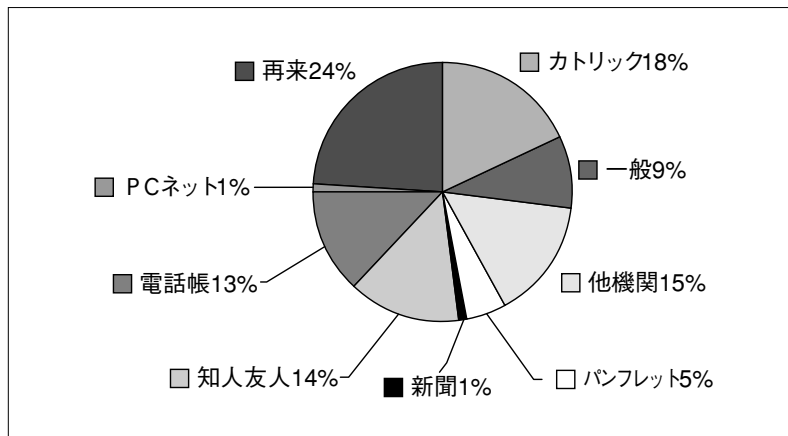
※ 社会資源 = 制度・機関など地域社会資源の紹介

※ 情報提供・収集 = 進展状況に合わせた情報提供、様々な情報収集

※ 代弁・代行 = 相談者に代わって実際に公的機関につなげたり、書類等の作成・提出を代行

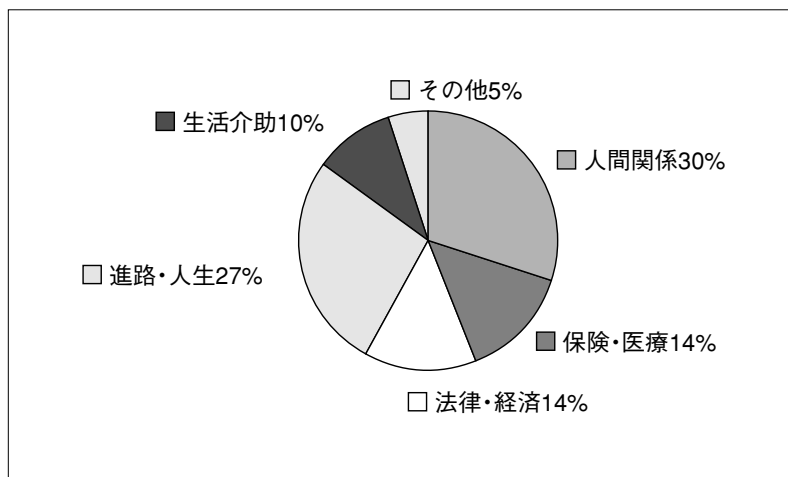
- ※ 方針協議 = 支援関係機関等と今後の方針を協議
- ※ 問題整理 = 相談者の理解・現状分析を援助      ※ 家族調整 = 家族の関係調整
- ※ 生活援助 = 実生活に関する諸援助      ※ 連絡 = 単純な連絡等の家族調整
- ※ 助言提供 = 関係機関、援助者からの求めに応じて専門的な助言を行う

### 3. 相談に来た経路



※ 相談にきた紹介経路は、以前に相談したことがある人が、別の件で相談来る再来、役所などの関係機関、友人、知人の順に多い。電話帳への広告掲載により、一般市民からの相談が増えている。

### 4. 相談内容



※ 相談者を世代別にみると、40歳代が一番多く（26%）、次いで30歳代（19%）、20歳代（18%）、50歳代（17%）、60歳代（11%）、80歳代（5%）、70歳代（3%）、10歳代（1%）の順番になる。

### 5. カリタス家庭支援センターへの連絡

- 月～金曜日 午前9時～午後5時（相談受付は、午前10時～午後4時）
- 場所 聖ベネディクトハウス1階（〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10）
- 相談専用電話 011-252-5766

# 社会福祉セミナー開催のご案内

## ＝カリタスジャパン共催＝

カリタスジャパンは、昨年より社会福祉セミナーで、DV（ドメスティックバイオレンス）に取り組んでおります。今年は、担当者の全国会議が札幌開催となることから、カリタスジャパンのご協力を頂き、札幌カリタス主催の社会福祉シンポジウムとして、下記の社会福祉セミナーを開催いたします。DVの専門家である講師お二人を招き開催します。是非とも皆様に参加頂き、有意義な時間を共に過ごしていただきたくご案内いたします。

## ＝共に会場は、カトリック北一条教会で開催＝

### 社会福祉セミナー I

- ◆ 日 時 2007年11月4日（日）  
受 付 14時00分  
講 演 14時30分～16時00分  
質疑応答 16時00分～16時30分
- ◆ 場 所 カトリック北一条教会（札幌市中央区北1条東6丁目10）
- ◆ 内 容 テーマ「家庭と暴力」（仮題）  
講 師 遠藤 優子 先生
- ◆ 参加費 無 料

### 社会福祉セミナー II

- ◆ 日 時 2007年11月5日（月）  
受 付 13時00分  
講 演 13時30分～15時00分  
分かち合い 15時00分～15時30分
- ◆ 場 所 カトリック北一条教会（札幌市中央区北1条東6丁目10）
- ◆ 内 容 テーマ「現代社会と暴力：心の傷つき」（仮題）  
講 師 中島 幸子 先生
- ◆ 参加費 無 料

セミナー問い合わせ先

カトリック札幌司教区 札幌カリタス（TEL 011-241-2785）

## 札幌カリタスの事業

- ① カトリック札幌教区における社会福祉活動の推進
- ② 福音に根ざした社会福祉団体や社会福祉活動への資金援助
- ③ 援助資金のための募金活動
- ④ 関係諸団体相互の情報交流

## 援助申請方法

毎年12月1日から申請書類を配布いたします。巻末の事務局へお問合せ下さい。

## 札幌カリタスへの献金者名簿(2006年4月～2007年3月)敬称略

日頃からの札幌カリタスの活動に対する皆様のご援助・ご協力に心から感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 【教会】

岩見沢、恵庭、江別、大麻、北1条、北11条、北11条マリア会、北26条、北広島、倶知安、小野幌、新田、住ノ江、千歳、月寒、手稲、富岡、花川、真駒内、山鼻、円山、旭川5条、旭川6条、大町、枝幸、神居、士別、砂川、滝川、名寄、美唄、美唄信徒会、羽幌、富良野、留萌、稚内、利尻、当別、宮前町、元町、八雲、湯川、厚岸、釧路、新川、中標津、苫小牧、伊達、登別、東室蘭、室蘭、北見地区

### 【修道会、在俗会】

殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会、マリアの宣教者フランシスコ修道会第一修道院・北広島修道院、ベネディクト修道院、十勝カルメル会、伊達カルメル会、トラピスト修道院、トラピスチヌ修道院、聖心会、シャルトル函館修道院、ラ・サール会、ヴィアンネ会旭川修道院・士別修道院、聖マリア在俗会札幌地区

### 【団体、個人、外】

足達雅子、谷口房子、桜井房子、伊藤敦子、池島亟羽、パウロ神父様金祝を祝う在札幌北見会

## 編集後記

皆様のご支援・ご協力により今年度も有意義な一年を送ることが出来ました。札幌カリタスは、キリスト教的考えにたち、これからもこれら諸団体に有意義な活動を行っていただくために、資金的な援助をはじめとした様々な支援を行って行きたいと考えております。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い致します。

【札幌カリタスへの献金 振込口座】 郵便振替口座番号 02740-8-35329

宗教法人 カトリック札幌司教区

## 札幌カリタス

〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 カトリック札幌司教館

TEL 011-241-2785 FAX 011-221-3668

E-mail [csd.office@csd.or.jp](mailto:csd.office@csd.or.jp) <http://www.csd.or.jp/charitas/>